

(様式第2号)

事業所名 グループホーム安心しらかべ

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和2年 5月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所独自の理念を掲げているが、項目を複数掲げている為か、場合によっては職員の業務に対する考え方やケアに対して個人ごとの差異がみられるようになっている。	理念の刷新を行い、その徹底・周知により職員間での意識の統一をし、利用者様へ対し均一でより良質なケアが提供できる環境醸成を目標とする。	カンファレンス等で職員相互で忌憚ない意見を出し、現時点での当施設における最優先課題解決、または最重要項目を意識できる理念を策定する。策定後はケアや業務が新理念に順じているかPDCAを行い、常に維持・改善が行われるよう討議していく。	6ヶ月
2	4	運営推進会議において、ご家族様や地域の方よりご意見をあまり頂くこと事が出来ず、外部の視点(特にケアの専門職ではない一般の方々の視点)による気づきあまり得られず、その点についての業務の改善へ繋げることができなかった。	ご家族様や地域の方が広く意見を出せる仕組みを作り、ケア専門職の既成概念に囚われない意見が取り入れられる施設づくりをし、地域に開かれた施設となることを目標とする。	①施設に対する意見や質問を会議中は当然として、会議前後のざくばらんな雰囲気の際に問いかけし収集する。 ②意見箱の存在を周知し、投書による意見の収集を行う。 ③地域のボランティアの方にお越し頂いた際にも意見を頂き、それを話題にするなどして、意見の掘り起こしを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。